



大谷中学校 入試・進路の情報

2026
OTANI JUNIOR HIGH SCHOOL

INDEX

- P1 志願者数・合格者数・入学者数、及び合格基準点
- P2 【TOPIC】
- P3 設問ごとの正答率と講評 その1 (A3:国語・算数・理科)
- P4 設問ごとの正答率と講評 その2 (A3:社会・英語／BT:国語・算数・理社)
- P5 谷験テストについて その1
- P6 谷験テストについて その2、大谷中学出身生の高校卒業時の進路

1 日程ごとの志願者数と合格者数と入学者数

日程		志願者		受験者		合格者			
		男	計	男	計	マスター Jr		コア Jr	
						男	計	男	計
A日程 1/18 (土)	AS	13	15	13	15	—	1	13	14
		2		2		1		1	
	A3	35	59	34	55	15	26	14	23
		24		21		11		9	
	A2	62	101	62	97	30	55	26	35
		39		35		25		9	
B日程 1/19 (日)	B2	60	98	60	96	29	48	26	42
		38		36		19		16	
	BT	5	8	5	8	3	6	1	1
		3		3		3		—	
C日程 1/22 (水)	C2	41	56	30	42	11	16	15	22
		15		12		5		7	
合計		216	337	204	313	88	152	95	137
		121		109		64		42	

(志願者、受験者、合格者の数字は、延べ人数です。)

2 試験区分と科目

AS	志望理由書・活動報告書・通知表のコピー(5・6年のもの)・作文・個人面接
A3	算数・国語(各50分/各150点)+選択科目(理科・社会・英語から1~2科目) ※選択科目は各35分/各100点/2科目選択の場合はいずれか高得点を採用【計400点】
A2	算数・国語(各50分/各150点) 【計300点】
B2	算数・国語(各50分/各150点) 【計300点】
BT	算数・国語(適性検査型問題/各50分/各100点) 【計200点】 +自由選択科目 理社(適性検査型問題/50分/100点)+面接(個人)から選択 ※面接(個人)のみの選択は不可 【計300点】
C2	算数・国語(各50分/各150点) 【計300点】

受験型	日程	入学者		クラス別入学者			
		男	計	マスター Jr		コア Jr	
				男	計	男	計
専願	AS	1	1	—	—	1	1
		—		—		—	

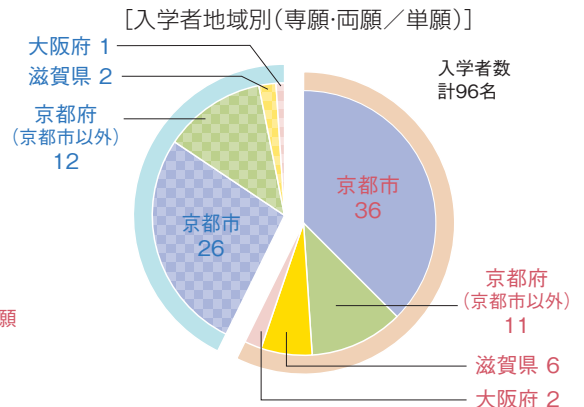
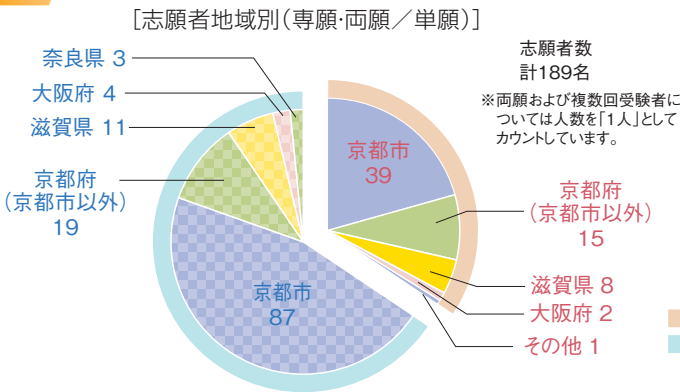
両願	AS+α	12	14	2	3	10	11
		2		1		1	
	A3+A2 A3+B2	24	41	11	21	13	20
17		10		7			
両願合計		36	55	13	24	23	31
		19		11		8	

単願	複数回	8	16	6	12	2	4
		8		6		2	
	A3	—	1	—	—	—	1
		1		—		1	
	A2	5	5	3	3	2	2
		—		—		—	
	B2	2	4	1	3	1	1
2		2		—			
BT	2	2	2	2	—	—	
	—		—		—		
C2	7	12	3	4	4	8	
	5		1		4		
単願合計		24	40	15	24	9	16
		16		9		7	

入学者	クラス別入学者					
	男	計	マスター Jr		コア Jr	
			男	計	男	計
女	96	28	48	33	48	
35		20		15		

男女比は6:4

3 地域ごとの志願者と入学者数



4 2026年度入試合格基準点

試験区分	A3	A2	B2	BT	C2	
配点合計	400	300	300	100%	300	
両願・複数回	全額給費	310 78%	240 80%	230 77%	65%	250 83%
	半額給費	290 73%	225 75%	220 73%	60%	230 77%
	マスター Jr	245 61%	195 65%	175 58%	45%	190 63%
	コア Jr	165 41%	135 45%	120 40%	40%	130 43%
単願	全額給費	330 83%	255 85%	245 82%	70%	265 88%
	半額給費	310 78%	240 80%	235 78%	65%	245 82%
	マスター Jr	265 66%	210 70%	190 63%	50%	205 68%
	コア Jr	185 46%	150 50%	135 45%	45%	145 48%

※ BT は得点率で合格判定をおこなっています。

5 受験者平均点

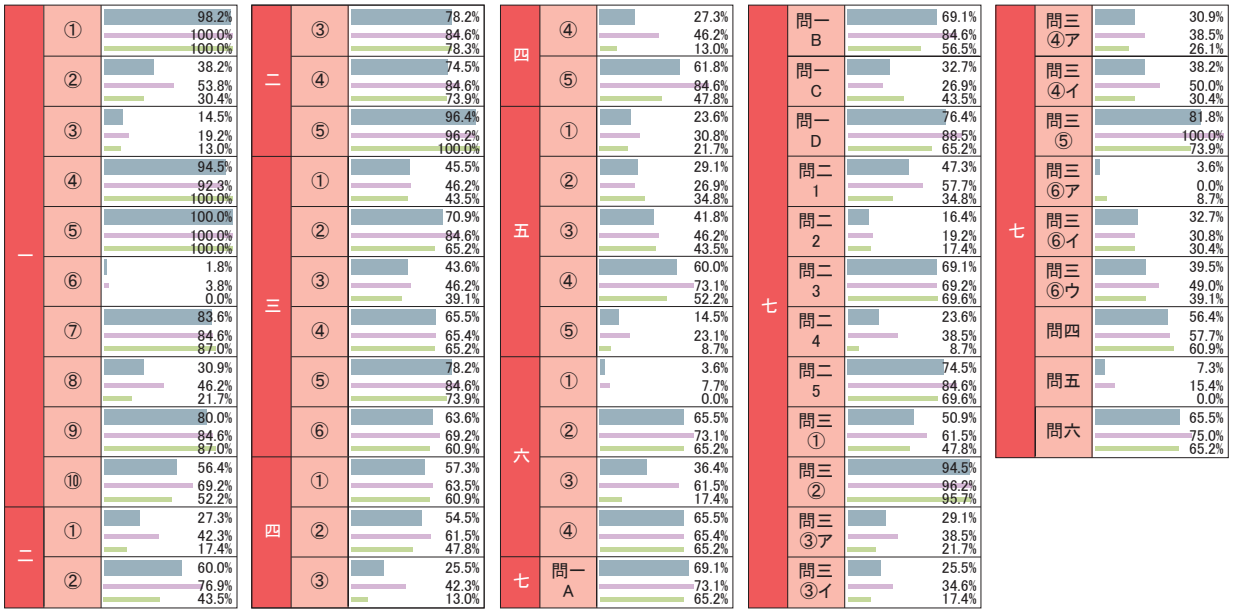
配点合計	A3					A2	
	国語	算数	理科	社会	英語	国語	算数
平均点	150	150	100	100	100	150	150
合計平均点	78.5	82.7	49.0	60.1	65.6	106.1	86.0
国算理 210.1 / 国算社 231.7 / 国算英 210.8							

配点合計	BT ※得点率			C2	
	国語	算数	理・社	国語	算数
平均点	150	150	100	150	150
合計平均点	76.2	84.2	57.8	91.3	83.9
国算理 160.4					
BT 57.8					
C2 175.2					

6 設問ごとの正答率と講評

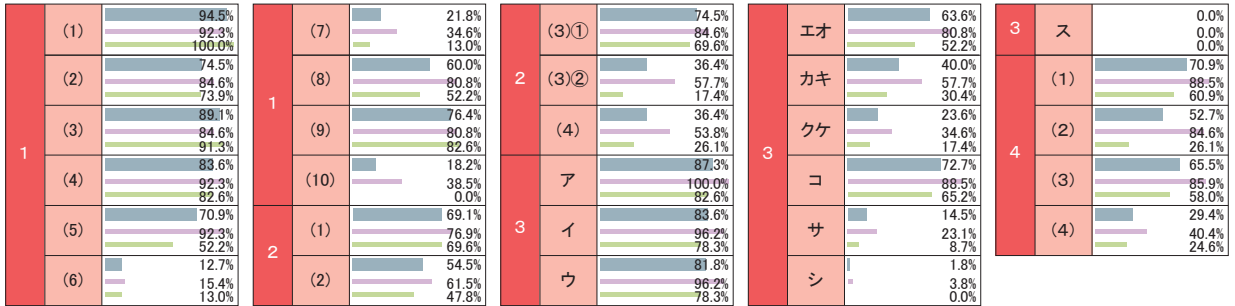
<表の見方> 全体の正答率
 マスター(Mir)合格者
 コア(Cjr)の合格者

【A3国語】



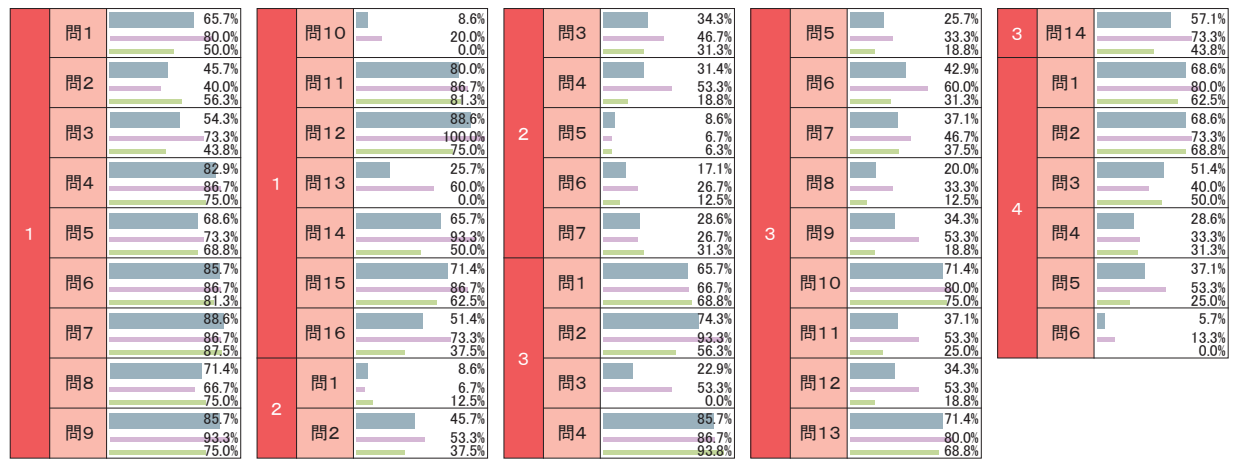
【国語】例年と同じような問題構成で出題しました。大問1は漢字の読み書きです。今回は漢字の訓読みの問題が多く出題されています。よく耳にする言葉であっても、書けないことは意外とあるものです。油断せずに漢字の勉強をおこなってください。大問2～5は、語彙の問題です。日常的に使用する言葉の問題から小学生には耳慣れない言葉の問題まで様々ありました。大問5は修飾語の係り受けを見分ける問題ですが、正答率が低く、対策している人としていない人で差がつかない人が多かったように思います。普段何気なく使っている言葉や表現にも意識を向ける必要があります。難しい言葉にも積極的に触れる機会を増やそう意識してください。大問6は熟語を組み合わせて答えを導き出す問題です。正答率はあまり高くありませんでした。大谷ではよく出題されている形式です。この手の問題は慣れが必要ですので、しっかりと練習してライバルに差をつけてください。大問7では説明文を出題しました。今回は「ごめんなさい」という言葉の意味や重みは、使用する人や状況によって異なってくるという内容でした。問6は、本文全体を受けて、内容と一致しているものを選ぶ問題でした。正答率は高く、多くの受験生が文章の大意をつかんで読むことができていたことが分かりました。しかし、抜き出し問題については、似通った表現が文章中に複数見られるため、抜き出し箇所を探すのに苦労した受験生が多かったと思います。文章読解力はすぐに身につくものではありませんので、日頃から多くの文章に触れ、その文章を丁寧に読むように意識してほしいと思います。

【A3算数】



【算数】今年度より大問1を10題(計算問題4題と基本的な文章題6題)、大問2を基本的な文章題6題、大問3は規則性に関する問題を5題、大問4は規則性を問う問題、大問5は基本的な問題と数学的思考が必要な問題を50分で出題しています。大問1は基本的な計算問題と参考書にある〇〇算の基本レベルの問題の考え方を理解しながら問題を解くようにします。特に、大問1の後半部分では〇〇算の中でも少し難しい問題も出題しています。大問1では7問以上は正解できることを目標に頑張ります。大問2は、図形に関する問題です。角度、面積、表面積、体積のすべてを問うようになっています。前半(1)、(2)では基本的な問題になっているので正解できるようにしましょう。(3)では体積、表面積の問題です。見えていない部分や重なっている部分に注意して、効率よく計算しましょう。大問3は例年、数字の規則性や図形の規則性のどちらからか出題しています。今回は数字の規則性についての問題でした。どこに注目すれば規則が見つけられるのか、問題演習で経験を積みましょう。大問4は例年、〇〇算の応用問題を出題しています。今回は食塩水についての問題でした。食塩水の量、食塩の量、水の量を整理しながら問題を解きましょう。(3),(4)では式・考え方を問うようになっています。部分点があるので、途中の計算も省略せずに書くように練習しておきましょう。どの問題にも関わることがありますが、式が書けても計算ミスをしてしまうことがあります。1つ1つ丁寧に計算することを心がけてください。

【A3理科】



【理科】大問4題の構成。理科4分野を満遍なく出題。大問1は基礎的な4分野の小門集合を出題。濃度の計算は苦手な諸君は厳しい問題であったかもしれないが、健闘がみられた。次に天体に関する問題の記述の誤りがみられた。自転と公転、日食と月食の違いなど、用語の整理をしてほしい。大問2は化学分野で木炭の燃焼に関する問題。この問題は文章をしっかりと読む必要がある。問題文を理解することで、有機物、無機物が理解できる。有機物、無機物の理解をして解けることが大切である。大問3は生物分野と地学分野の複合問題である。地学分野に関しては図を用いて解けることが大切である。また、用語が難しく、戸惑った受験生も多見られた。しっかりと問題文を読み、地図に関する用語整理が必要である。次に生物分野に関しては、生物の特徴を図などから認識し、理解できれば解ける問題である。特にアンモナイトとオウムガイを関連付けて解ける必要がある。大問4は物理分野でテコの問題である。このテコに関する問題は、多くの受験生にとって苦手な範囲である。しかし、計算問題など、正答率も良く、健闘がみられた。

【A3社会】

Table with 5 columns of question results for Social Studies. Each column contains question numbers and their respective scores for different groups.

【社会】例年と同じ地理分野と歴史分野が40点ずつ、公民分野が20点の出題で、配点は全て2点としました。「基本事項を知識として定着させているか」「資料や文章を丁寧に読む力があるか」「日常生活やニュースの内容と社会科の学習内容を結び付けているか」の3点を重視した問題となっており、こちらも例年通りです。

【A3英語】

Table with 5 columns of question results for English. Each column contains question numbers and their respective scores for different groups.

【英語】出題形式は昨年度同様で、語彙力・文法力・読解力をバランスよく問う問題構成としています。第1問：旅行の計画を立てている家族と旅行代理店とのメールのやりとりを読み、本文中の空欄に当てはまる文や内容について答える問題です。

【BT国語】

Table with 3 columns of question results for Japanese Language. Each column contains question numbers and their respective scores for different groups.

【国語】BT入試は、他の入試形態と異なり、記述や作文の問題が主となります。記述問題は、20字から40字程度、作文は400字程度のものが出題されます。これらの問題では、解答の根拠となる部分や文章中から適切に見つけ出す力、それを相手に伝える表現力が必要となります。

【BT算数】

Table with 4 columns of question results for Mathematics. Each column contains question numbers and their respective scores for different groups.

【算数】この入試では、問題を解くために必要な情報を長い文章や会話文の中から読み取り、早く正確に解く力が求められています。大問1は動物の年れいを人間の年れいにおきかえる問題です。

【BT理科】

Table with 3 columns of question results for Science. Each column contains question numbers and their respective scores for different groups.

【理科・社会】大問が3題設定されており、第1問が社会、第2問が理科、第3問が社会・理科の複合問題でした。社会では、例年通り、単に基本語句を答える問題は少なく、歴史分野の「源頼朝」を問われる1問のみでした。

7 谷験テストの得点分布とB判定(合格圏内)のボーダー/教科ごとの得点分布と平均点

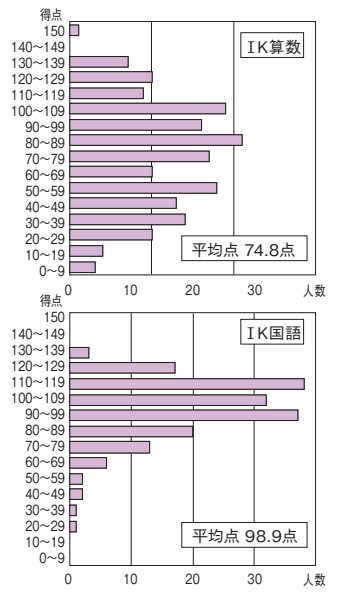
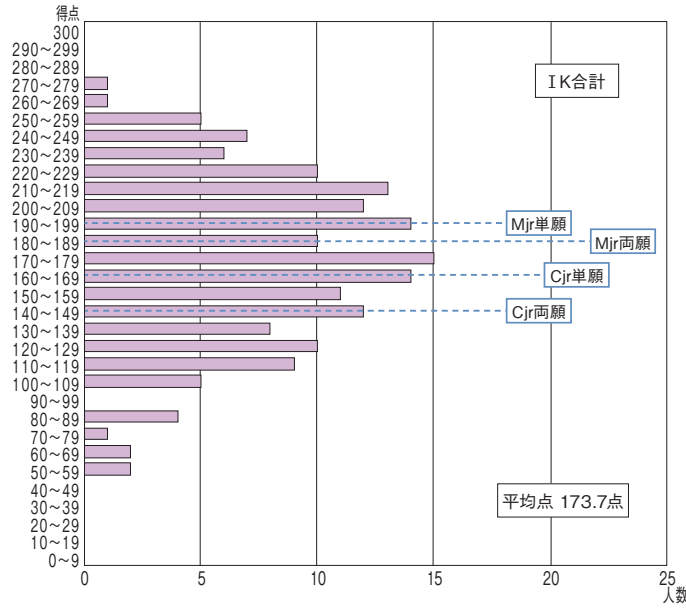
※下の各グラフ内の-----線は各試験区分における谷験テストのB判定の基準点です。

2025.10.18実施 谷験Ⅰ
Kタイプ 算数・国語
50分 150点×2科
受験者172名

谷験の得点率と評価

IK	M単願	M両・複	C単願	C両・複
A ☆	230 ~	215 ~		
A ◇	215 ~	205 ~		
A	205 ~	195 ~	185 ~	165 ~
B	195 ~	185 ~	165 ~	145 ~
C	185 ~	165 ~	145 ~	110 ~
D	165 ~	145 ~	110 ~	80 ~
E	145 ~	110 ~	80 ~	60 ~
F	~ 144	~ 109	~ 79	~ 59

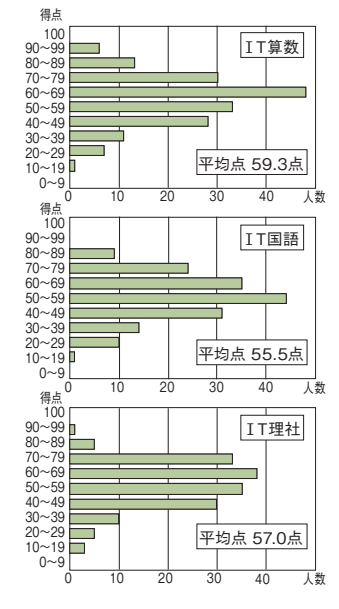
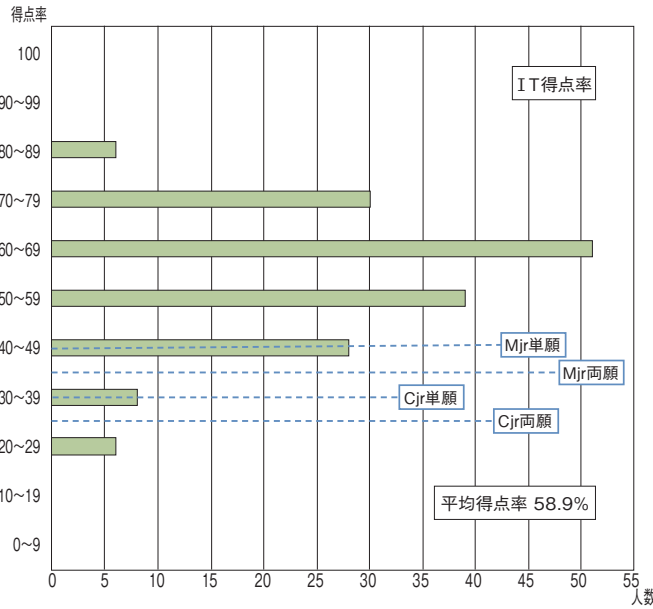
※ A ☆は全額給費、
A ◇は半額給費です。



2025.10.18実施 谷験Ⅰ
Tタイプ 適性検査型 算数・国語・理社
50分 100点×3科
受験者168名

谷験の得点率と評価

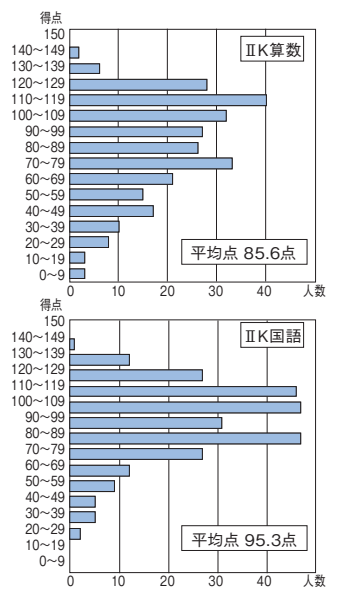
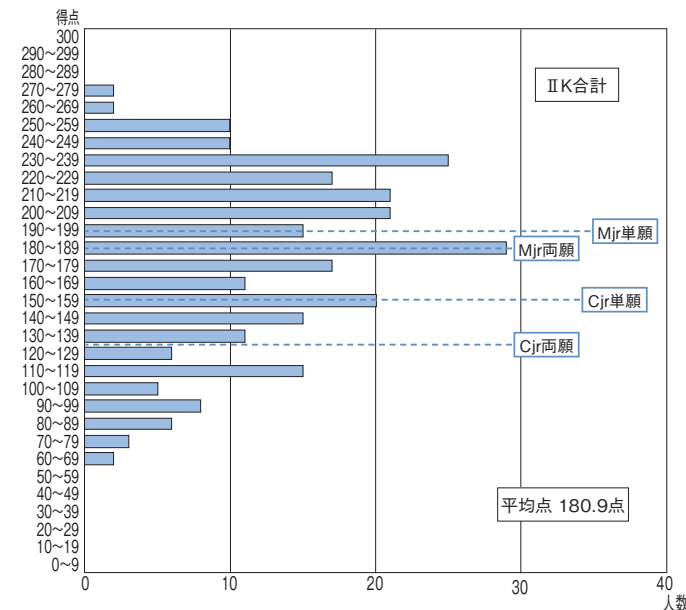
IT	M単願	M両・複	C単願	C両・複
A ☆	63 ~	58 ~		
A ◇	58 ~	50 ~		
A	50 ~	45 ~	40 ~	35 ~
B	45 ~	40 ~	35 ~	30 ~
C	40 ~	35 ~	30 ~	25 ~
D	35 ~	30 ~	25 ~	20 ~
E	30 ~	25 ~	20 ~	15 ~
F	30 未満	25 未満	20 未満	15 未満



2025.12.6実施 谷験Ⅱ
Kタイプ 算数・国語
50分 150点×2科
受験者271名

谷験の得点率と評価

IIK	M単願	M両・複	C単願	C両・複
A ☆	235 ~	220 ~		
A ◇	220 ~	210 ~		
A	210 ~	195 ~	185 ~	155 ~
B	195 ~	185 ~	155 ~	130 ~
C	185 ~	155 ~	130 ~	110 ~
D	155 ~	130 ~	110 ~	90 ~
E	130 ~	110 ~	90 ~	70 ~
F	~ 129	~ 109	~ 89	~ 69



8 谷験受験者数

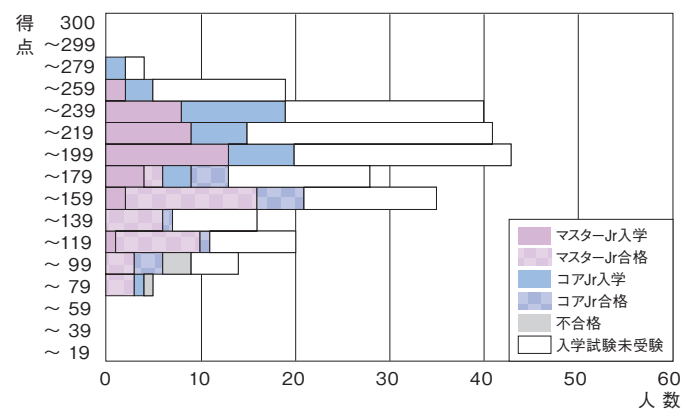
		2025	2024	2023	2022	2021	2020	2019	2018	2017
谷験I	Kタイプ	172	142	165	205	121	171	176	167	163
	Tタイプ	168	132	131	152	128	119	112	101	53
	計	340	274	296	327	249	290	288	268	216
谷験II		271	279	300	301	300	245	261	243	210
合計		611	553	596	628	549	535	549	511	426

※欠席者は除いています。

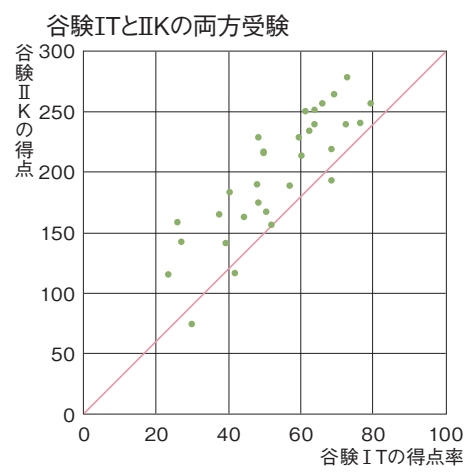
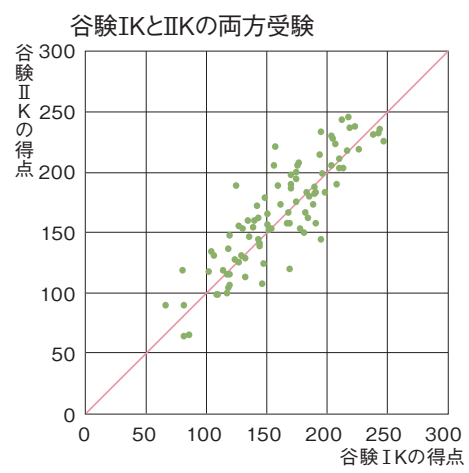
9 谷験テストの判定と入学試験の判定状況

入学試験の判定		谷験判定ごとの入試合格率			
		A	B	C	D
マスター Jr	単願	100%	100%	100%	53%
	専願・両願・複数回	100%	96%	38%	13%
コア Jr	単願	100%	100%	90%	100%
	専願・両願・複数回	100%	100%	80%	45%

10 谷験テストII (2025年12月) 受験者の入学試験受験状況



11 谷験IとIIの両方を受験した児童の状況



※谷験IとIIの両方受験した児童についてまとめています。
 ※直線は谷験IおよびIIの同じ得点を結んだものです。

12 大谷中学出身生 (71名) の高校卒業時の進路

和歌山県立医科大学 / 医学部 (医)	立命館大学 / 文学部	京都産業大学 / 外国語学部	奈良大学 / 文学部
神戸大学 / 理学部	関西学院大学 / 総合政策学部	京都産業大学 / 外国語学部	京都文教大学 / 幼児教育学部
広島大学 / 教育学部	関西学院大学 / 総合政策学部	京都産業大学 / 外国語学部	藍野大学 / 看護学部
京都府立大学 / 文学部	関西学院大学 / 法学部	京都産業大学 / 外国語学部	京都橘大学 / 看護学部
大谷大学 / 文学部	関西大学 / 経済学部	京都産業大学 / 経営学部	摂南大学 / 看護学部
大谷大学 / 文学部	関西大学 / 社会安全学部	京都産業大学 / 経済学部	京都医療科学大学 / 医療科学部
大谷大学 / 文学部	関西大学 / 社会学部	京都産業大学 / 情報理工学部	帝塚山大学 / 現代生活学部
京都光華大学 / 幼児教育学部	関西大学 / ビジネスデータサイエンス学部	京都産業大学 / 文化学部	大阪成蹊大学 / 芸術学部
上智大学 / 文学部	関西大学 / 法学部	京都女子大学 / 心理共生学部	京都芸術大学 / 芸術学部
中央大学 / 経済学部	近畿大学 / 国際学部	京都女子大学 / 家政学部	京都芸術大学 / 芸術学部
同志社大学 / 経済学部	近畿大学 / 文芸学部	追手門学院大学 / 国際学部	京都芸術大学 / 芸術学部
同志社大学 / グローバル地域文化学部	近畿大学 / 文芸学部	関西外国語大学 / 英語国際学部	京都精華大学 / デザイン学部
同志社大学 / 政策学部	龍谷大学 / 経済学部	関西外国語大学 / 英語国際学部	文化学園大学 / 国際文化学部
同志社大学 / 文化情報学部	龍谷大学 / 国際学部	関西外国語大学 / 外国語学部	京都製菓製パン技術専門学校 / パティシエ・ショコラティエ上級科
同志社大学 / 文学部	龍谷大学 / 先端理工学部	関西外国語大学短期大学部 / 未来キャリア英語学科	進学準備 / 6名
立命館大学 / 国際関係学部	龍谷大学 / 先端理工学部	京都橘大学 / 文学部	
立命館大学 / 情報理工学部	龍谷大学 / 法学部	佛教大学 / 文学部	

計 71 名